



# なのみ通信

筑前町立東小田小学校 学校通信 10月5日 第8号



## 子ども達のトイレを美しく!

10/3(土)PTA 健康委員会 (白水友美委員長)の皆様が児童トイレの清掃活動を実施。トイレが見違えるほど美しくなりました。

こんにちは。朝夕涼しくなりましたね。

9月26日(土)、102なのみ運動会を開催することができました。子ども達が一つになって演技する姿は、皆様の温かいまなざしを受け輝きました。「やっと(運動会が)できましたね。孫達を思うと嬉しくて涙が出ます。」とあるおばあちゃんが話してくださいました。こうして、なのみっ子達は一步前進。新たなステップへ向かいます。片付けでは、おやじの会や PTA の皆様のご協力をたくさんいただきました。ありがとうございました。

## ◆ 習慣は才能を超える ◆

読書月間(10月)がスタート。読書ボランティア「ぴえもんくらぶ」もご協力くださいます。子ども達には、この機にぜひ読書の楽しさを感じたり、好きな本を見つけたりしてほしいと思います。読書の習慣は感性を育み、言葉を広げ、自律の心を育てていきます。一日に一度、本を開く。読書に限らずそうした「習慣」は、才能を超える成長を導くといわれます。

我が子と共に大人も本を開く、我が子と共に大人も勉強する。忙しさを超えて、今月はそんな家族ぐるみの取組もやってみませんか。私事で恐縮ですが、私は小学校6年生の頃、江戸川乱歩シリーズに登場する怪人20面相と明智小五郎・少年探偵団の対決が大好きでした。鬼滅の刃はまだ3巻です。

## ◆ 通学路 その4 ◆

朝の通学路では、いろいろな出来事が発生します。そのため、いつもの交差点では、緊急の業務が与えられることとなります。

あるときは、「落とし物あずかり所」に。

子ども達は登校中、様々な落とし物を発見します。交差点に届くのは、ハンカチ、タオル、キーホルダー、髪どめのゴム…。物を大事に思う。落とし主のことが気になる。素敵な心です。

またあるときは、「ニュースセンター」に。

毎朝様々な発見情報が届けられます。転んでけがをした友達。カマキリや蛇や蛙の亡骸。さらに何者かが残したう〇ち。子どもは知りたがり屋で怖いもの好き。でも本当はとても繊細です。

そして、「ボディガード」に。

朝、泣きながら祖母の家に行くと言う男の子。学校とは反対方向へ歩いていきます。すれ違う登校児童は、みんな心配そうです。「どしたと?」と小声で尋ねる一つ上の男の子。その表情が胸を打ちます。泣いていた彼は元気になり戻って行きます。

さらには「ドッキリ番組」に。

横断歩道の向こうから、いつもの二人ではなく今日は一人。反対側から「一人?」と人差し指を立てると「相方は休み」の答え。ところが道を渡ると、ランドセルの陰からもう一人が登場。えっと驚く大人の姿は子ども心をうるおすんですね。

今日も子ども達が見えないアンテナを伸ばし歩いて来ます。

